



歯〜トフルニュース

Vol:67



今年の冬はここ2〜3年に比べると雪が少なく、雪かきをあまりしなくてよかったので助かりました。

今年は2月・4月・6月・8月・10月・12月に”歯〜トフルニュース”を発行する予定です。

中学生から高校生になるころに、“親知らず”が生えてきます。ブラッシングがやりにくいため、虫歯になったり、炎症をおこすことがあります。なるべく小さめのハブラシで歯みがきを丁寧にしてください。

また、歯周病は色々な病気と関係がありますので、定期的に歯科医院で治療し、今年も健「口」な生活を送っていただきたいと思います。

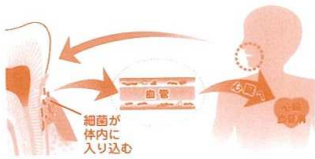
歯周病と全身との関わり

歯周病の改善が全身の健康改善につながります

歯周病は、歯とお口の健康だけではなく、全身の健康と深く関わっていることが分かっています。自覚症状の乏しい病気ですので、定期的にチェックを受け、常に良い状態を保つようにしましょう。

歯周病と心疾患

歯周病の人は健康な人に比べ、心疾患のリスクが約2.8倍と報告されています。歯周組織を破壊して体内に入り込んだ歯周病菌は、血流のって心臓まで到達し、血管や心臓の弁などに付着して疾患を誘発するといわれています。



歯周病と糖尿病

歯周病の人は健康な人に比べ、糖尿病になるリスクが2倍以上と報告されています。歯周病菌の毒素やつくりだされる炎症性物質が、血糖値をコントロールするインスリンの働きを妨げ、糖尿病を悪化させるのです。

歯周病と出産

歯周病のある妊婦は、健康な妊婦に比べ、早産のリスクが7.5倍と報告されています。体に侵入した歯周病菌は、羊水に入って胎児の成長を妨げたり、子宮収縮に関与した物質の濃度をあげて陣痛を誘発したりするのではないかと説明されています。

遺伝や習慣・環境との関係

精神的肉体的ストレス、不規則な食生活、喫煙などは、体の免疫力を低下させ歯周病を悪化させます。歯周病で悩んでいる家族がいる方は、体質や生活習慣や生活環境なども似ていることを自覚して、歯科医院でのチェックを受けておきましょう。



歯のライフステージ

小学生 → 高校生

中学生・高校生のころは…

永久歯28本がほぼ生えそろう、早い生徒は親知らず(第三大臼歯)が生えてきます。



歯ブラシが届きにくいけど清潔に!

部活動、勉強などで歯の健康についての関心が薄れ、歯みがきの習慣が乱れはじめます。またホルモンの変化等で歯肉炎が多発するの、このころです。

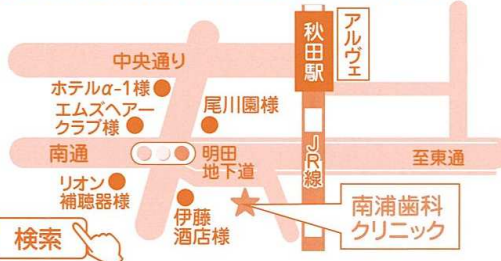


南浦歯科クリニック

〒010-0014 秋田市南通宮田1-3(明田地下道横) ☎018-836-1184

診察時間

平日 am9:00~pm12:30・pm3:30~pm6:30
土曜 am9:00~pm12:30 日曜・祭日 休診
時間変更がある場合がございますので、事前にご確認の上ご来院下さい。



南浦歯科

検索

南浦歯科クリニック



院長のつぶやきみお

かまくらが楽しみだなあ〜